

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 515 力所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所二ユース

かわら版 PLUS

No. 87

 各地商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 515

総会員数 124万会員

臨時会員総会

三村会頭を再任、中小企業と地域の活性化図る



所信を表明する三村会頭

日本商工会議所は11月21日、臨時会員総会などを都内で開催し、第31期役員（任期＝2022年10月31日まで）などを選出した。会頭には、東京商工会議所の三村明夫会頭を再任

した。臨時会員総会には、全国284商工会議所から会頭・副会頭ら約600人が出席した。議事では、三村会頭のほか、副会頭、監事を選任した。また、臨時会員総会に先立ち開催された常議員会・議員総会では、常議員らを選任した。

3期目を迎える三村会頭は臨時会員総会で、「われわれの進むべき道・果たすべき役割～民間の挑戦で、地域と日本の未来を切り拓く～」と題する所信を表明。所信の中で、「新たに臨むこの3期目に、われわれの進むべき道、果たすべき役割は、第一に、引き続き『中小企業の強化を通じて日本の成長する力を育てる』こと、第二に、『真の地方創生』を実現することです。そのために、今期においても、『中小企業の活力強化』と『地域の活性化』を柱に掲げ、皆さまと共に挑戦してまいりたい」と意気込みを示した。

全世代型社会保障検討会議

被用者保険の適用拡大、三村会頭「慎重な議論を」

日本商工会議所の三村明夫会頭は11月21日、首相官邸で開催された「第3回全世代型社会保障検討会議」に出席した。三村会頭は、社会保障制度改革の議論の中で、主な改革項目として挙げられている短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大について、最低賃金の引き上げなど、中小企業が対応すべき課題が山積する中、「中小企業経営に大きなインパクトを及ぼしかねない」と強調し、慎重な議論を行うよう強く求めた。

また、三村会頭は「適用拡大による影響は業種によっても異なり、特に、パート比率の高い卸売・小売業やサービス業などで深刻と思われることから、そうした業界の声をよく

聞きながら検討することが必要」と主張。安易な適用拡大を行わないよう要請した。



安倍首相（左から2人目）に意見を述べる三村会頭（右から2人目）

天皇陛下ご即位をお祝いする国民祭典

皇居前に6万人集う、三村会頭「新しい国づくりに全力」

日本商工会議所の三村明夫会頭が会長を務める天皇陛下御即位奉祝委員会などは11月9日、天皇陛下のご即位をお祝いする国民祭典を皇居前広場などで開催した。夜に行われた祝賀式典では、皇居正門の石橋に姿を見せられた天皇、皇后両陛下が、会場に集まった約6万人の来場者に笑顔で手を振られた。陛下はお言葉で、「ここに、改めて国民の幸せを祈るとともに、わが国の一層の発展と世界の平和を願います。今日は寒い中にもかかわらず、このように大勢の皆さんが集まり、即位



集まった参加者に手を振られる天皇、皇后両陛下
(提供：天皇陛下御即位奉祝委員会)



主催者を代表して式辞を述べる三村会頭
(提供：天皇陛下御即位奉祝委員会)

をお祝いいただくことに深く感謝いたします」と述べられた。

主催者を代表しあいさつした三村会頭は、「天皇陛下の御心（みこころ）に深く思いをいたし、私共国民は、令和の新しい御代（みよ）の国づくりに、全力をささげることをお誓い申し上げます。天皇陛下ご即位を寿（ことほ）ぐ佳（よ）き日に当たり、謹んで天皇陛下、皇后陛下のご健勝と皇室の弥栄（いやさか）をお祈り申し上げます」と述べた。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース

日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。



月3回発行(1日、11日、21日)
1部139円 年間購読料4,400円(送料・税込)

月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部535円 年間購読料5,700円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部 (TEL:03-3283-7901) まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。